事業所名	特別養護老人ホーム　晃の園
所在地	静岡市葵区富沢１５４２－３９
連絡先	０５４－２７０－１２１０
事業種別	福祉
事業所規模（入所者数）	長期入所１５０名・短期入所２０名・通所介護２５名
防災対策の特徴	ユニットごとの防災対策 防災機器オリジナルマニュアルの作成

「ユニットごとの防災対策・防災機器オリジナルマニュアルの作成」

防災対策の取組

1　各ユニットに防災委員を配置

晃の園では、長期入所者１０名程度で１つのユニット（生活集団）をつくり、災害時、入所者の安全を確保するため、全１５ユニットに防災委員に任命された職員を配置し、ユニットごとで防災対策を推進している。

2　ユニットごとの防災訓練

防災訓練は、９月１日の総合防災訓練以外に、ユニットごとの訓練を毎月実施している。

ユニットごとの防災訓練は、避難経路の確認や防災機器取扱いの習熟等、災害時に必要不可欠な訓練事項を取り上げて、全職員が対応要領を身につけるため、反復して訓練を実施している。

（職員による初期消火）

3　地域住民参加型訓練の実施

１１月１日には、地域住民（富沢地区自衛消防団）、静岡市追手町消防署等と連携した訓練を実施した。

【想定】

地震発生後、施設内で火災が発生

【訓練内容】

- 安否確認と人命救助訓練
- 情報伝達訓練
- 消防設備の操作及び消火訓練
- 避難誘導、避難場所確保訓練
- 避難スペースの設営訓練
- 他施設・避難所との連携訓練
- 煙対応訓練
- 応急手当訓練

（階段を使用した避難誘導）

（車椅子を使用した避難誘導）

訓練では、職員による施設内消火栓を使用した初期消火が行われた後、入所者を避難誘導するとともに、通報によりかけつけた静岡市追手町消防署が、消火及び救助活動を実施した。

また、駆けつけた地域住民と職員が連携して、避難した入所者の安全確保訓練が実施された。

（住民と職員による入所者の安全確保）

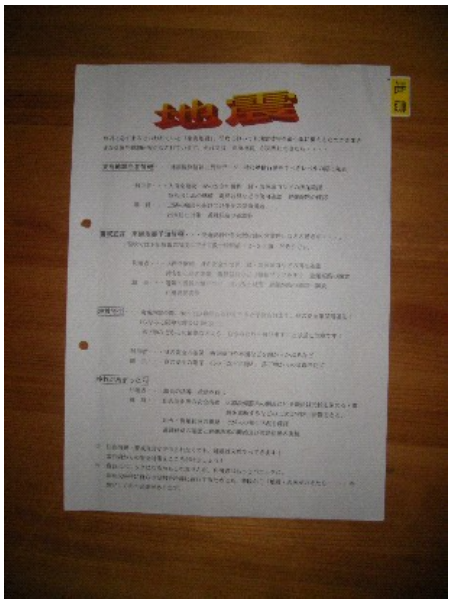
（静岡市追手町消防署による救助活動）

防災機器オリジナルマニュアルの作成

東海地震発生時の職員の対応や参集伝達系統図の他に防災機器の取扱いについて、オリジナルのマニュアルを作成している。

このマニュアルは、機器に付属している取扱説明書では分かりにくいため、誰が見てもすぐに操作できるよう、大きな写真を添付する等、工夫を凝らしたものになっている。

マニュアルは、全１５ユニットと事務所及び厨房に備え付け、活用している。



（オリジナルマニュアル）